

CO₂削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2020年度までの数値目標
事業所の 省エネ	エネルギー管理体制	ISO 14001の認証を維持する。	
		名古屋市エコ事業所の認定を維持する。	
	空調・換気	空調による事務所室温管理を徹底する。	夏季:28℃ 冬季:19℃
		ドラフトチャンバーは不使用時電源を切る。	
	ボイラー・給湯	給湯器の燃料ガス使用量を管理する。	
		配管を可能な限り保温する。	
	照明・昇降機	照明の適正管理とセンサーライトの活用。	事務所の蛍光灯を5割削減 導入予定:平成25年
	事務用機器・ 業務用機器・ 産業用機器	就業後のOA機器は元電源OFF。	
		スクラバーの循環水の維持管理。	
再生可能エネルギー・ コージェネレーションシステム・ 建物の断熱等・BEMS	デマンドコントローラーを利用し、最大電力の抑制を図る。	導入予定:平成25年	
	ブラインドを使用し、日光の入射熱を防止する。	導入予定:平成25年	
自動車	ETCカードの利用拡大。		
低炭素な 製品 ・ サービス	購入	CO2排出量の少ない商品の購入。	
	製造・販売・提供	過剰包装を無くすための包装管理の徹底。	
運送・廃棄	廃棄物の適正処理に関する運用手順書の見直しによる3Rの推進及び省エネ化。		
従業員教育 ・ 社会貢献	従業員への啓発	省エネに関する従業員教育の実施。	
	社会貢献	藤前干潟クリーン大作戦へのボランティア参加。	春1回、秋1回
近隣学校からの環境学習、施設訪問見学の受け入れ。		受け入れ毎年1回	
その他			